

2012年11月5日

防衛大臣 森本 敏様
航空自衛隊百里基地司令 大浦弘容様

日本共産党茨城県委員会委員長 田谷 武夫
県議会議員 大内久美子
茨城2区国政対策委員長 梅沢田鶴子
茨城3区国政対策委員長 小林 恭子
茨城4区国政対策委員長 宇野 周治
茨城県北部地区委員長 福田 明
茨城6区国政対策委員長 青木 道子
小美玉市議会議員 福島ヤヨヒ
鉾田市議会議員 高野 衛
鉾田市議会議員 石津 武吉

日米共同統合演習の中止とF4戦闘機部品落下 に関する抗議と申し入れ

航空自衛隊百里基地所属の航空機、F15戦闘機、RF4偵察機及び航空自衛隊新田原基地所属のF4戦闘機が参加する日米共同統合演習が11月5日（月）から16日（金）にかけて行われようとしています。

今年5月の日米首脳会談の「共同声明」は、日米の「動的防衛協力」なるものを初めてうたいました。これは米軍と自衛隊が地球的規模で打って出て、共同の軍事行動をおこなうというものです。さらに、8月の森本防衛大臣とパネッタ国防長官との会談で、ガイドラインの再改定をめざして協議に入ることで合意したことも、きわめて重大です。

日本共産党茨城県委員会は、集団的自衛権を現実に行使し、「米国と共同して海外で戦争をする国づくり」にむけた重大な歩みをすすめる日米共同統合演習の中止を強く求めます。

10月31日、F4戦闘機からジョインナップライト・レンズの一部及びライトの電球が落下しました。現在のところ被害の連絡は入っていないとのことですが、落ちる場所によっては重大な事故になりかねません。原因の徹底究明と再発防止について明らかにし、県と市町村に報告すること。また、それまでの間、演習の中止を強く求めます。